



量子もつれと量子ムペンバ効果

山鹿 汐音 (基盤理工学専攻 助教)

2025. **10.8**

12:15~12:45 @Zoom
(発表15分、Q&A15分)

目に見えない小さな粒子がたくさん集まったときに現れる不思議な現象を、量子力学を用いて理論的に研究しています。例えば、熱い水の方が冷たい水よりも早く凍るという現象、「ムペンバ効果」の量子版や、量子コンピュータの基礎となる遠く離れた粒子間の結びつきである「量子もつれ」の成長過程の解明に取り組んでいます。

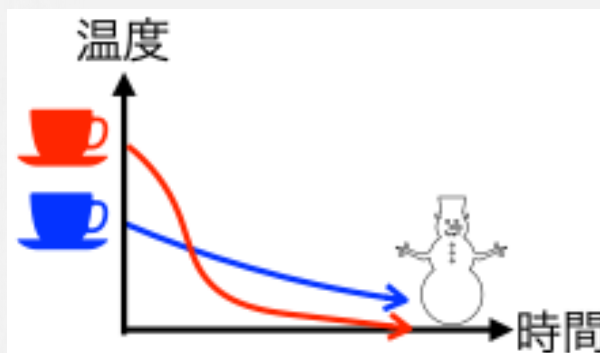
研究分野 数理物理、物性基礎

keyword 量子多体現象、量子ダイナミクス、
量子情報物理学

対 象 電気通信大学教職員、学生

参加申込 右側のQRコードのフォームからご登録ください。

COMPASS meetupは、学内研究者がどんな研究をしているのかを知る機会として、お昼休みに定期的で開催しています。本学の教職員・学生はどなたでも聴講可能です。気軽にご参加ください。



【お問い合わせ】
研究教育マネジメント推進室URA
compass@ura.uec.ac.jp